

発達障害に生まれて

普通という呪縛を問う



立石美津子

発達障害

汎用性発達障害

PDD : Pervasive Developmental Disorders

▼「自閉症スペクトラム」ともいう

- ・ 自閉性障害（自閉症）
- ・ アスペルガー症候群
- ・ 特定不能の汎用性発達障害
- ・ レット障害
- ・ 小児期崩壊性障害

学習障害

LD : Learning Disorders

- ・ 読字障害
- ・ 書字表出障害
- ・ 算数障害
- ・ 特定不能の学習障害

注意欠陥/多動性障害

AD/HD : Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder

- ・ 不注意優勢型
- ・ 多動性 - 衝動性優勢型
- ・ 混合型

※この図は、IDC-10と DSM-IV-TRを参考にして作成した概念図です。

発達障害

限局性学習症(学習障害・LD)

注意欠如/多動症(AD/HD)

自閉症スペクトラム症(ASD) 1.8%(59名に1名)

人口の6.5%

園児100人の中に6~7人 男女比 4:1

遺伝性が高い

障害受容のプロセス

ショック



否認（誤診だ）



怒り（ドクターショッピング）



取引（何かにすがろうと療育に期待）



抑鬱（保育園で孤立）



受容（鉄格子の子）

二次障害に至るプロセス

気付かれない→放置→失敗の繰り返し

理解されない→叱責
誤解を受ける→非難

わかってもらえない悔しさ

自己否定

- どうせ失敗する
- 誰にも理解されない
- 馬鹿にされている
- みんなに嫌われている
- 自分ばかり嫌な目に会う

こじらす

不登校(苛めから逃げるよい手段、SOS)

引きこもり

昼夜逆転・睡眠障害

鬱などの精神疾患

リストカット(自傷)・自殺

家庭内暴力

反社会的行動(犯罪)

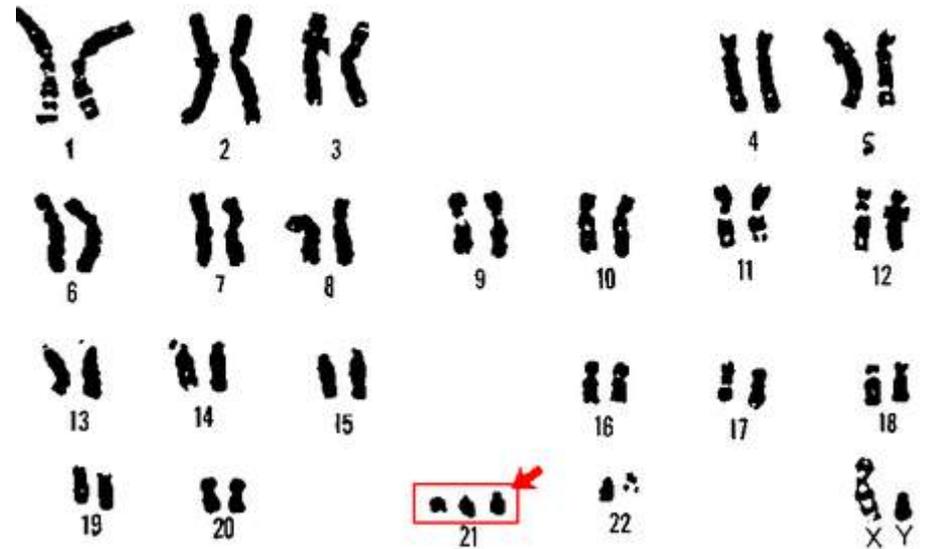
受容まで私は1年かかった

3年、5年とかかる親もいる

中には10年経っても受け入れられない人もいる

障害が軽ければ軽いほど時間がかかる

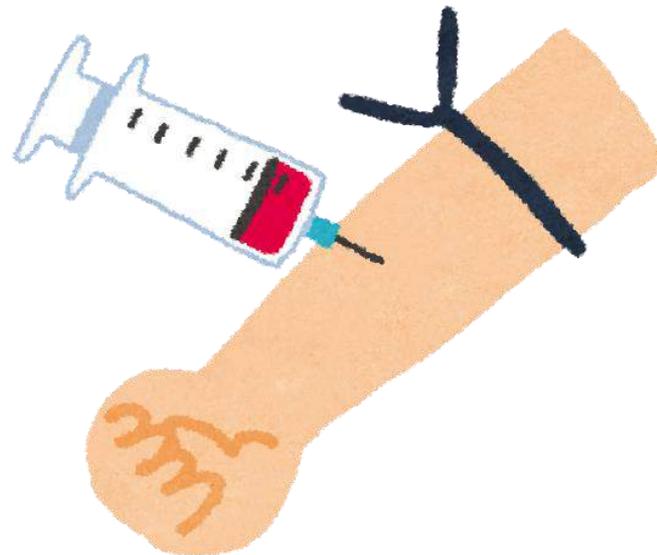
ダウン症(21トリソミー)



自閉症は？

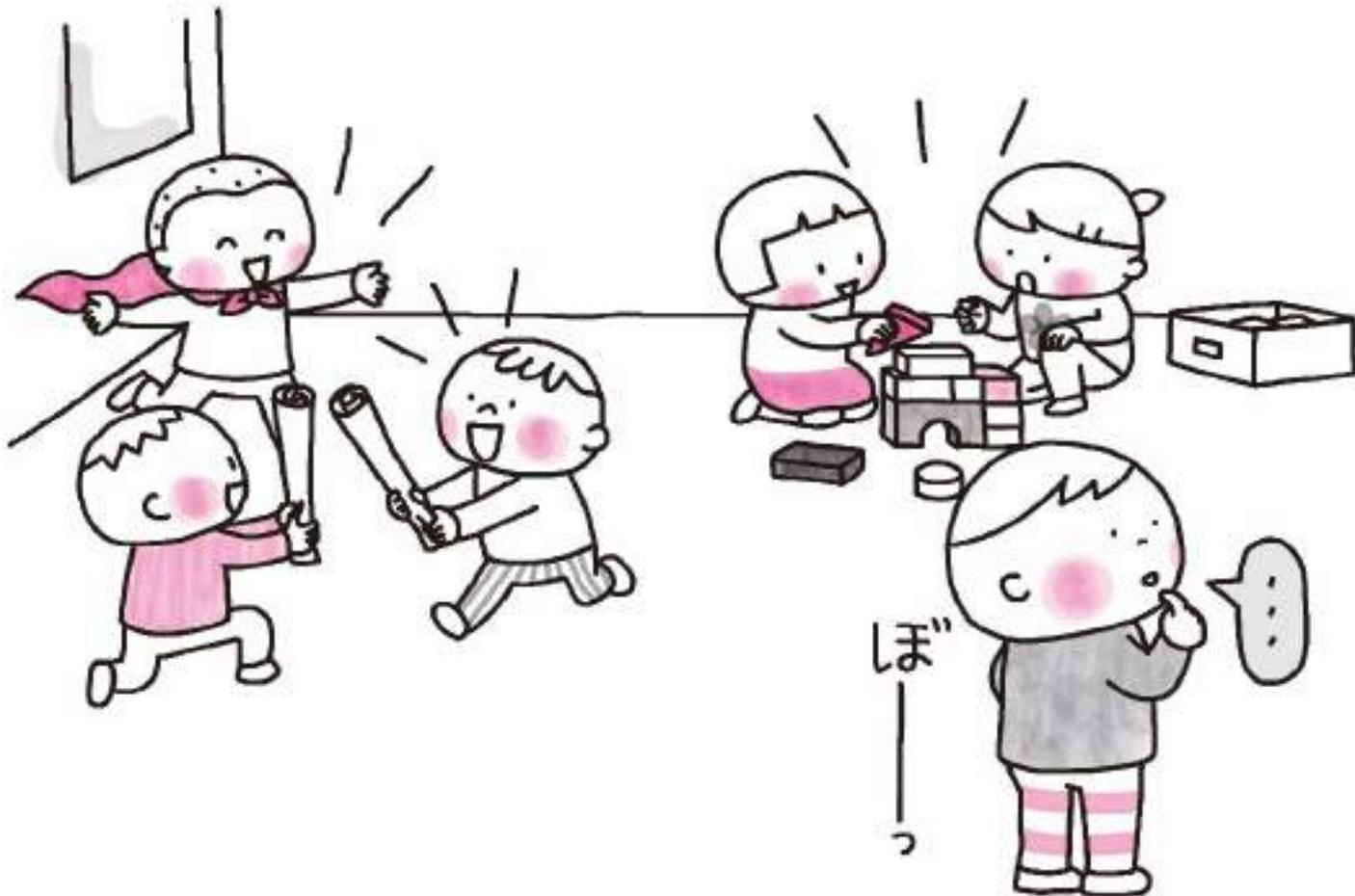
客観的な生物学的マーカー(指標)はない

今の医学では採血をしてわかるわけではないので、親はなかなか受け入れられない



定型発達の人はこちら考える

友達がいないのは可哀想だ



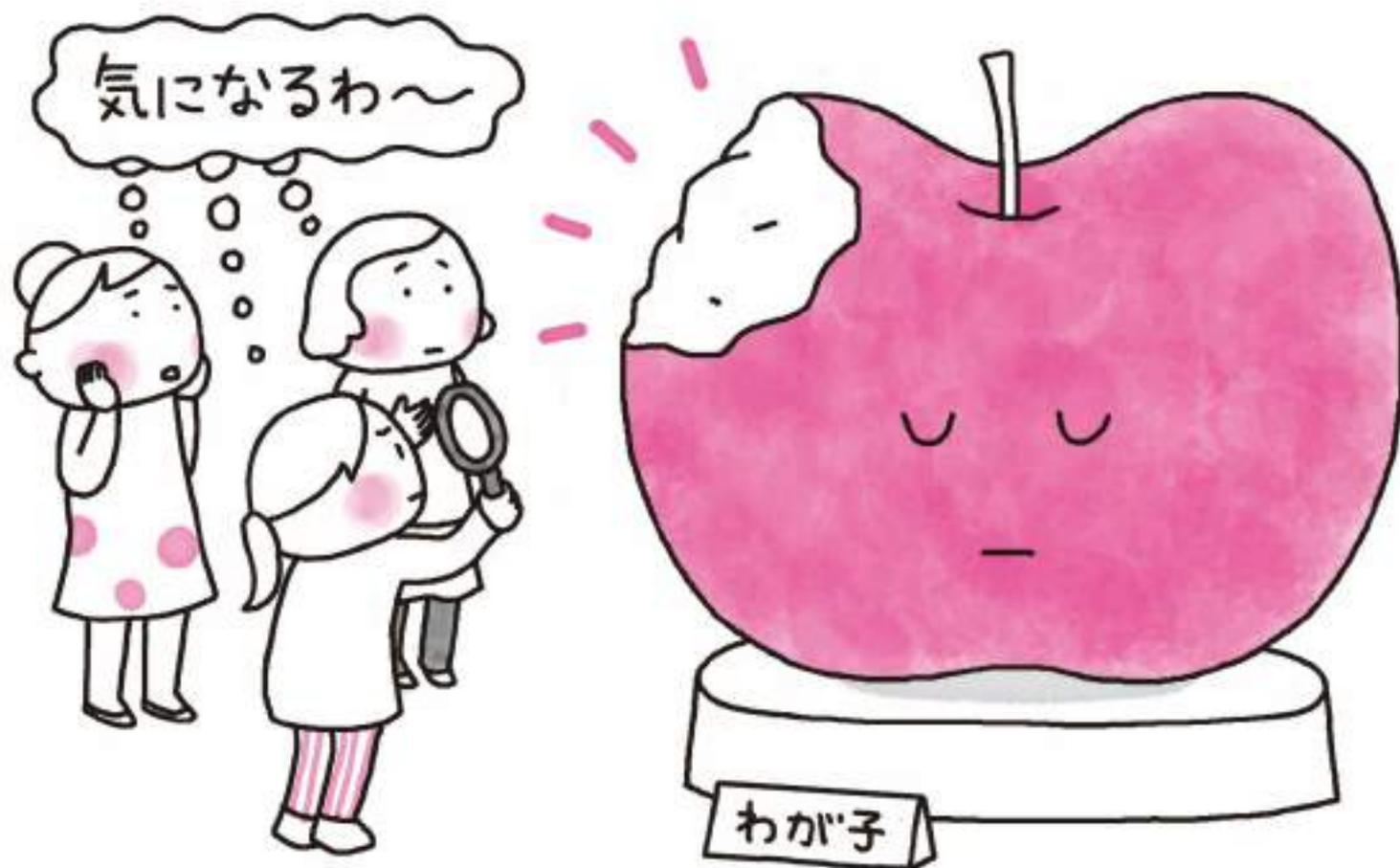
人並・普通という名の呪縛に囚われ



「少しでも皆と同じこと出来ますように」と考え、遠足でパニックを起こす子のために、家族で予行練習に出かけたり…



ここさえ、改善すれば幸せになれるのに



**周りから「秘めた才能がきっとあるから
そこを伸ばして」と励まされ…**



**子どものあるがままを受け入れられず
才能探しの旅に出たり…
温泉を発掘しようとしたり…**



本人がいるときは

掃除機を使わない

洗濯機を使わない

ドライヤーを使わない

園にお願いしたこと

掃除機を使うときは別部屋に避難

**音楽を鳴らすときは「今から音出すよ」
と予告し、徐々にボリュームを上げる**

耳栓をさせる



ママ友の中には慣れさせるために
家のトイレにまで設置していた人
がいたが...

恐怖の館



井の頭線の駅にはエアタオルがない

久我山駅 綺麗なトイレがない

東急デパート 全部設置

**デニーズ 豪徳寺店 車椅子用トイレのみ。
だから一人用のトイレなので、目の前で他人が使うことはない**

まぐろ人 デニーズと同様

ジョナサン梅ヶ丘店 複数トイレに一個設置

渋谷駅構内トイレ 汚い古いトイレ もちろんない

ガスト 世田谷店 複数トイレに一個設置

これらを続けていくと

「お母さんという時は公衆トイレに入っても安心だ」と思ったのか

心が安定し…

**身近な人が嫌なものをわざわざ持ってきたら…
他者に不信感を持つ**

幼い頃は苦手の克服ではなく排除

「この世は怖くない、安心、安全だ」

「先生や親は自分を脅かす存在ではない」

「大人は自分を守ってくれる人間である」

ことを体験させる

家庭をオアシス(安全基地)に。安全を脅かさない

友達と遊ぶことを強要する等、苦手なことを克服させたり慣れさせようと、一番信頼している親から無強いされると…

不安の中で生き、世の中を恐怖に思うようになる

幼い頃、安心できる日が続くと…



安心

**大きくなったとき、我慢もできるようになる
不安なことでも挑戦できるようになる**

発達の土台は

母子の愛着形成

(※特定の養育者という意味)



「子どもの将来の幸せのため、今、辛くても頑張らせたら」のではなく……

毎日、子ども自身が

**「毎日が楽しい」と経験させる、その積み重ねが
未来への希望を見出し、幸せな将来を作る**



熱心な無理解者は子どもを苦しめる

- 「障害というハンディがあるのだから、今、辛くても頑張らせることが本人の将来のため、それが愛情だ」と思い込んでいる
- こだわりも我儘の一種なのだから、応じてはならないと思っている
- 努力すれば必ず出来るようになる信じて疑わない
- 「どうやったらこの子は〇〇が出来るようになるのだろうか」と苦手の克服ばかりにスポットを当てている
- 偏食を徹底して直そうとする
- みんなと同じことができるように、普通になるように必死である
- 本人の実態を無視し、才能を開花させようと必死
- 「やればできる」と過度な期待を押し付ける
- 発達障害の克服を最終目的にしている

支援者の在り方

- 出来ることを伸ばそうとする
- 偏食を無理に治そうとはしない
- こだわり十分に付き合い、信頼関係を築いた上で
こだわりの緩め方を一緒に考える
- 普通大人本位の「こうあるべき」にとわられすぎない
- 子どもの今の状態を受け入れている

ダブルバインド

同じ場所でも上記の2種類のタイプの人が出て、子どもに対して異なる対応をするケース

子どもは無理強いされたり、許容されたりして「何が正しいのか」が分からず混乱

子どもは相手により態度を変える(怖い大人の前でだけおなしくし、やさしい大人にはからかいを出すなどの誤学習)

これは、「偏食を我儘として許さない父と、受け入れる母」など家庭内でもおこりがち

正の行動を強化する

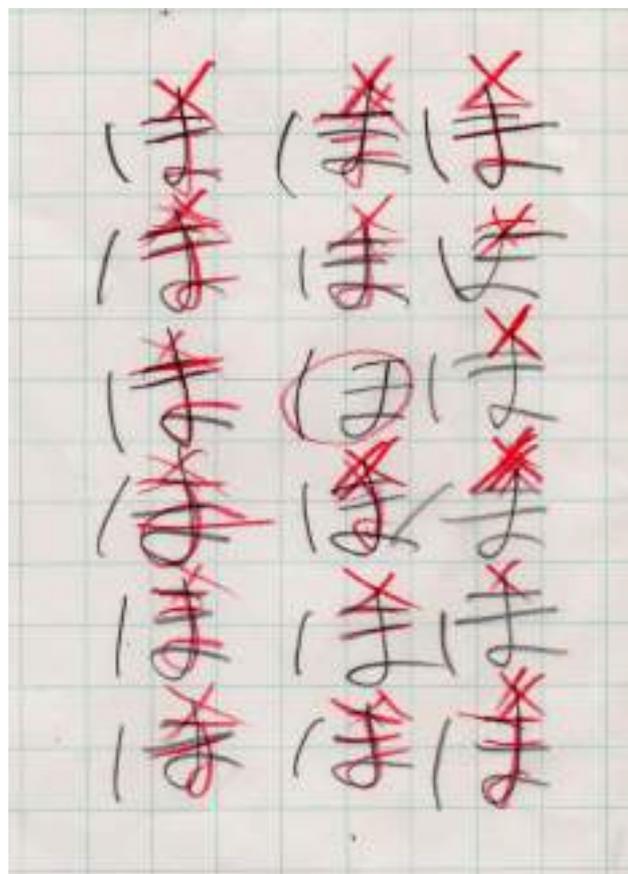
正の行動・・・良い行動

（着席している・友達を叩かない）

負の行動・・・悪い行動

（席を立つ・友達を叩く）

出来ない部分に目をつむる



椅子に座ったときだけ褒める、片付けているときだけ褒める

**言葉という一つのパーツを取り
出して訓練しても…**

オウム返しが増えるだけ

強固なオウム返しが定着してしまうかも

母「これは葉っぱよ、葉っぱ」

子「これは葉っぱよ。葉っぱ」



母「そうじゃなくて、葉っぱ」

子「そうじゃなくて、葉っぱ」



母「葉っぱ！」

子「葉っぱ！」



母「お名前はなんですか」

子「お名前はなんですか」

母「お名前はなんですか」

子「お名前はなんですか。立石勇太です」

母「名前を教えてください」

子「・・・」

タクシーで

「僕のお名前は」

「安藤克己です」



話したい気持ち

誰かと関わりたいという気持ち

**英単語を知っていても、外国人と
話したい意欲がなければ会話は
上達しない**



「ママ、このリンゴ美味しそうだね」と言えない

自閉症の子は**想像力の障害**があるので
変化に対して強い不安感を持つ

このことにより同じものに固執して安心を求め
パターン化してこだわりとして表れる

こだわりには応じ、この大人は自分の味方だ
という安心感を与える



初めて乗ったもの



パターン化



こだわり

(想像力の障害のため汎化できない)



**舌の感覚過敏、こだわりのある子にとって
苦手なものを無理強いされることは…**

「バリウムをお茶代わりに飲んで」



「芋虫を食べて」

**「芋虫小さく切ってあげるから、このかけら
少しだけでいいから食べてね」**



と言われるのと同じかもしれない

**無理に食べさせることに意味はなく
不安感からくるたくさんのこだわりを緩和する**

**「この人の薦めた物なら食べても大丈夫だろう」
と安心できる関係を、時間をかけて作る**

「ほあしこどもクリニック」帆足暁子先生のお言葉より

他の園児の前では

**兄弟がいる場合も、健常の兄弟は
我慢させられていることが多い**

**支援者には給料・休暇があり…
卒園までの期間限定で解放される**

**保護者にはそれがない中で、子育てしている
ことを理解する**

「そんなことくらいで褒められてズルい！」

「どうしてあの子だけ教室を歩き回っても叱られないんだ？」

「私が同じことをしたら、先生は叱るのに太郎君が同じことをしても、叱られない。えこひいき」と親に伝える

走るのが速い子、遅い子、給食をお替りする子、全部食べられない子がいるよね

それと同じで、椅子に座ってじっと話を聞くのが上手な子動いていることの方が得意な子がいます

できないのではありません。できることが違うだけです

そのことをしっかりと皆には頭にいれてほしいです

先生はそれぞれの違いに合わせて、言葉をかけています

〇〇君だけ許されてずるい、と考えるないようにしてほしいです

褒めポイントを変える

給食をおかわりする

お片付けが上手にできる

玩具を貸してあげられる

虫について詳しい

走るのが早い

風邪をあまり引かない

砂場で泥団子を上手に作れる

気になる子を気にし過ぎる子の登場を出来るだけ少なくする

離席・問題行動の真似をする子

怒りの導火線に火をつけ、わざと刺激する子

トラブルを期待する子

障害児だけを取り上げて支援しようとするとうまくいかない。どの子のことにも気にかける

(例)

お弁当の時間、隣の子の物とってしまう子への対応

× コラ！ どうして隣の子の取るの！ 何度言ったらわかるの！ ダメ！ (否定的アプローチ)

○ ~君はこの中から食べようね
(肯定的アプローチ
+ 良い行動が具体的に示されている)

周りの子もこのやり取りを見て、自分のものを取られそうになったら、教えることが出来るようになる

脳は否定形がわからないので使わない

× 走らないで

* 歩くのか？ 止まるのか？

○ 歩こう

× 席、立っちゃダメ

○ 座りましょう

× 手で食べないの

○ スプーン(お箸)を使って食べようね

× お店の商品は触らないで

○ 売り物は見ているだけにしよう

夫婦、上司部下の人間関係でも同じ

×土足厳禁

○靴を脱いでお入りください

×遅刻しないでください

○時刻通りお越しください。

8時3分に来てください。

冷房の設定温度が低すぎるとき

×寒い！

○27度に上げてほしいな



否定的な言葉で相手が受ける印象

＊嫌な気持ちになる

＊拒みたくなる

＊悪意を抱く

「時刻通りに集合してください」「靴を脱いでお入りください」
肯定的な言い方

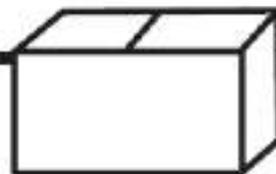
＊相手を恨まず、素直に受け入れたくなる

＊だったらどうすれば良いのか具体的に示されている
「走らないで」だと「歩け」なのか「止まれ」なのかわからない

これはサリーです。

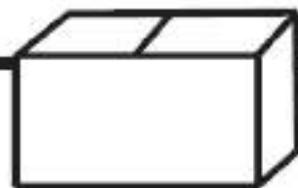


これはアンです。

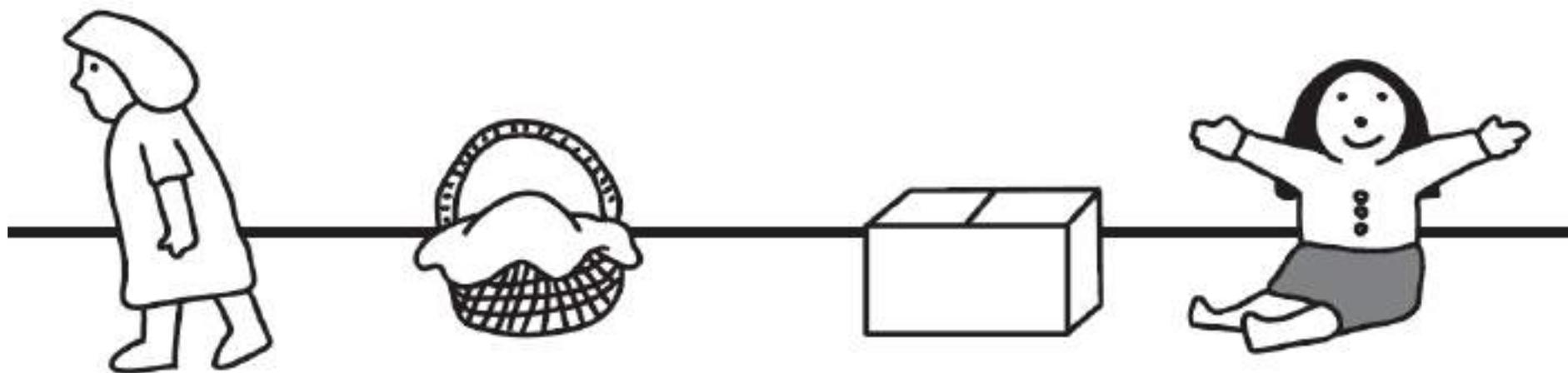


サリーは、かごをもっています。

アンは、箱をもっています。



サリーは、ビー玉をもっています。サリーはビー玉を自分のかごに入れました。



サリーは、外に散歩に出かけました。



アンは、サリーのビー玉をかごから取り出すと、自分の箱に入れました。

さて、サリーが帰ってきました。

サリーは、自分のビー玉で遊びたいと思いました。



サリーがビー玉を探すのは、どこでしょう？

心の理論が育っていない



「相手の気持ちをよく考えて！」

「お友達が嫌がることはしないで！」

「人に迷惑をかけないで！」

僕は相手ではないから

わからない

?



× お友達の玩具取ってはダメ！

× 叩いてはダメ！



玩具が欲しいときは『貸して』と言おうね

(言葉が出ない場合は親の動作を真似させる)

完璧な文章といたのは存在ない。
 完璧な絶対的な知識のようにはね。僕は
 僕に向かえよう言った。

思ひ出してすぢい。あはれの
 クラスにいまはすぢい。あは
 るすぢいは。黒髪すぢいに
 写し取るの。朝間はあはれ
 すぢい。すぢいの文章は
 おお出しすぢい。本語を
 はしましすぢい。すぢいは
 おひすぢい。すぢいすぢい
 すぢい。すぢいは、すぢい
 すぢい。すぢいのすぢい。あ
 けすぢい。すぢいすぢいのす
 ぢいすぢいすぢいすぢいのす
 ぢいすぢい。



学習障害(LD)

よく喋るが読めない障害

- 読字障害(ディスレクシア)・・・読みの困難
- 書字表出障害(ディスグラフィア)・・・書きの困難
- 算数障害(ディスカリキュリア)・・・算数、推論の困難

本人から訴えてはこない

どうしてかと言うと…

他の人はどう見えているか本人はわからない

「どうして僕はみんなと同じように勉強しているのに、本が読めないんだらう？字が汚いんだらう？」と思っている

障害者差別解消法(平成25年制定)

障害がある人の不当な取扱いを禁止し、個々のニーズに合った**合理的配慮**の提供を求めることによって、障害による差別を解消しようとする法律

平成25年4月1日から施行!

しょうがいしゃまべつかいしょうほう

障害者差別解消法

この法律は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。
この法律は、障害のある人もない人も、互いに、その暮らしを豊かにしながら、共に生きる社会をつくることを目指しています。

不当な取扱いの禁止
この法律では、国・自治体等・事業者との関係や、国や自治体の事業等において、障害のある人に対して、不当な取扱いなく、障害を理由として差別することを禁止しています。

合理的配慮の提供
この法律では、国・自治体等・事業者との関係や、国や自治体の事業等において、障害のある人から、必要と認められる場合には、必要に応じて合理的配慮を提供して、互いに暮らしを豊かにしながら、共に生きる社会をつくることを目指しています。

この法律の詳しい内容は、内閣府のホームページにあります。 [ホームページ](#)

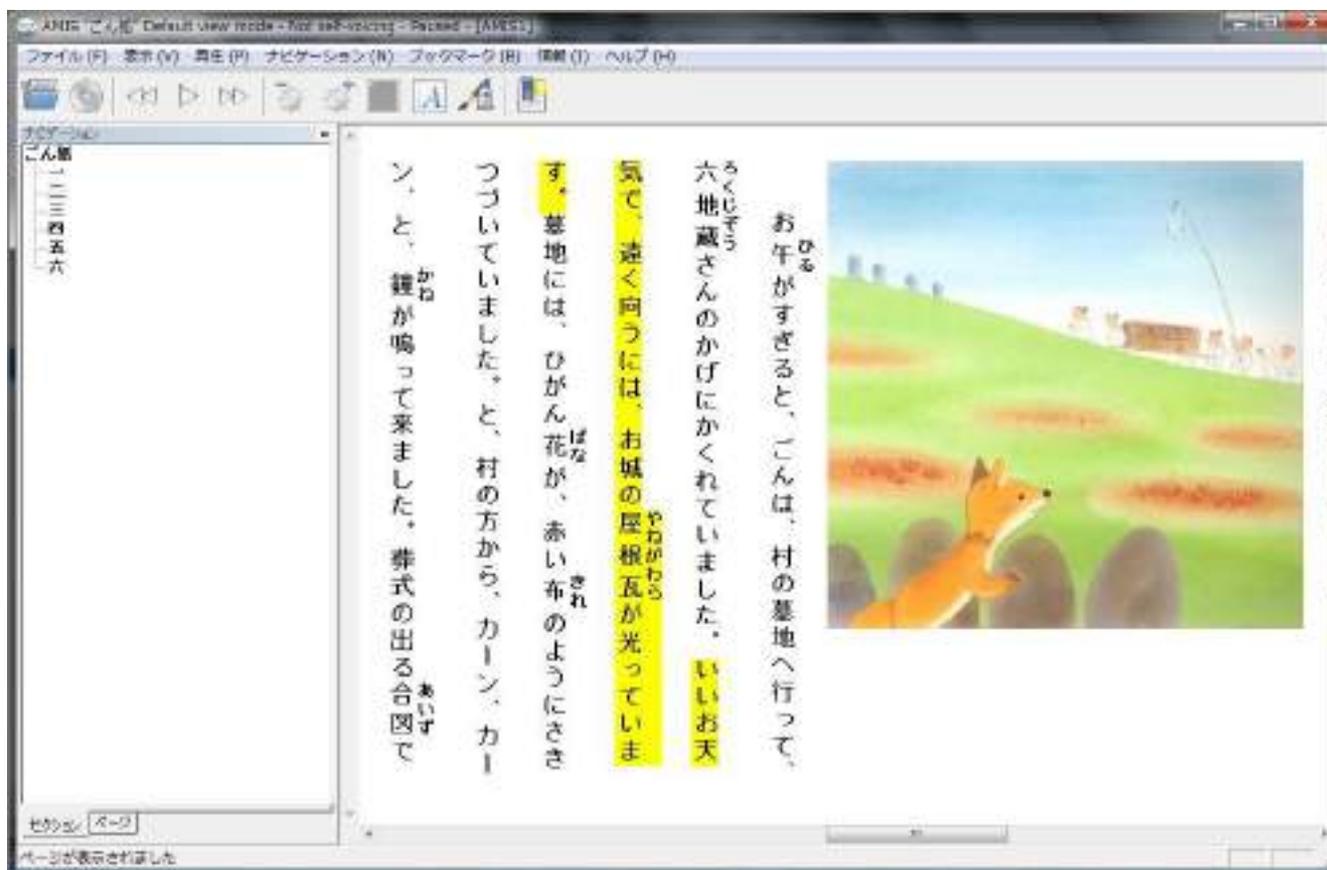
内閣府
〒100-8914 東京都千代田区千代田1-1-1 総務省4階
電話: 03-6508-3111 (内線: 20-3821-000)
ホームページ: <http://www.cao.go.jp/dss/dss250401.html>

「合理的配慮」を知っていますか?

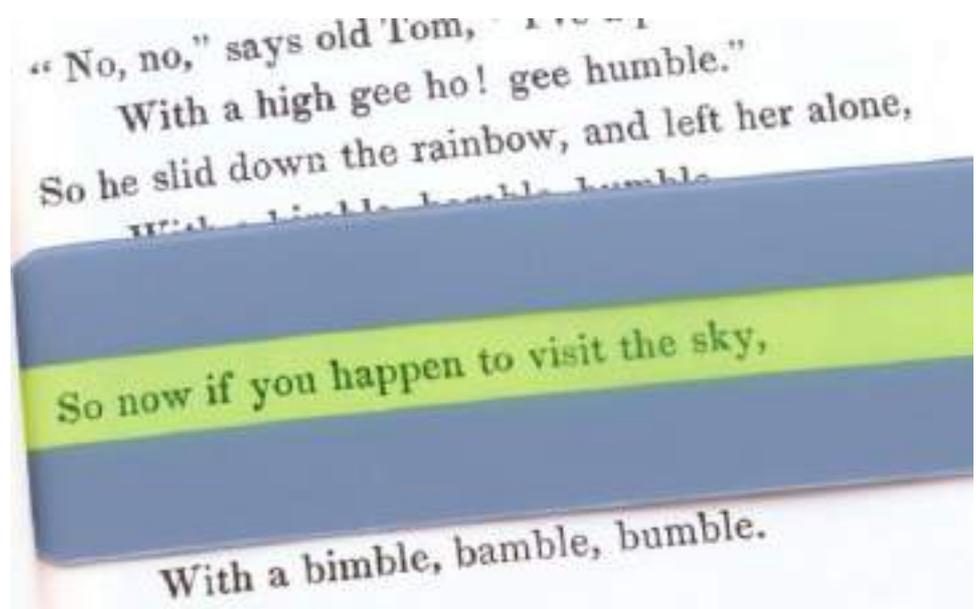
障害者差別解消法¹⁾により、障害のある方への「合理的配慮」などが求められています!

(注) 本法案は「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」として平成25年4月1日からスタートしています。

通常の教科書では読むことが困難な児童は マルチメディアダイジー教科書を利用することが 出来るようになっている



リーディングスリット



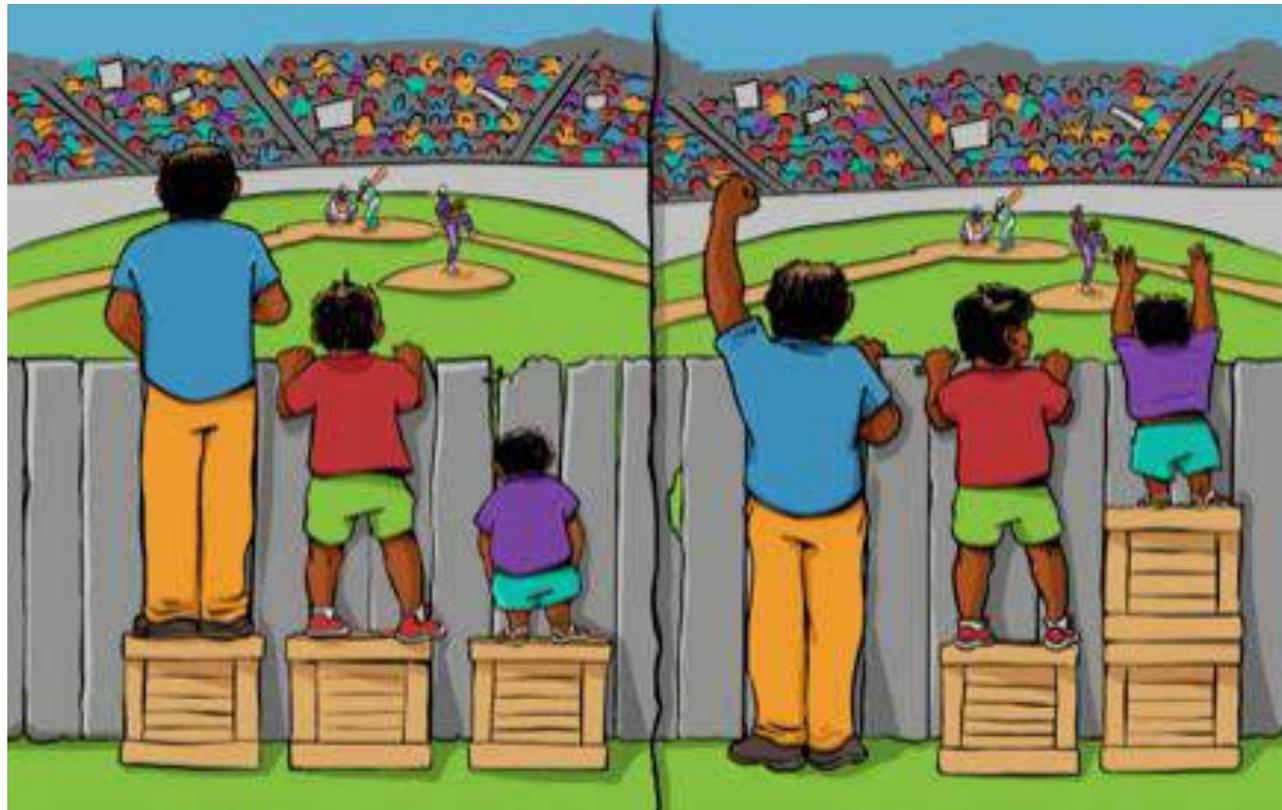
**近視の人が眼鏡を使うことを、誰も不思議
と思わないのに**



**問題を口で読んでやれば回答できるのに
合理的配慮をしないで、みんなと同じ学習
のさせかた？**

合理的配慮はするいいのか？

背が低い子に「頑張って背を高くして見なさい！」と言っても無理。タブレット(台)を使い、平等に学力を発揮できる



合理的配慮とは、同じ土俵でチャレンジするためのサポートの形。えこひいきではない

眼鏡と同様に…

本人が「これを使うことが恥ずかしい」とならないようなクラス運営が担任には求められる

**障害児のレッテルを貼られたくないと
親が障害を受け入れなかったり**

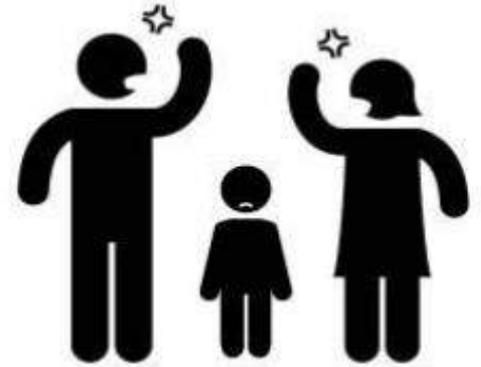


**受け入れても家族間だけに留めて
周りに伝えようとしない**

配慮されなくなる



家族間での考え方の相違



夫・姑

「ちゃんと躾をしていないのが原因だ。もっとしっかり子育てしろ」

「療育に通う？手帳をとる？障害者レッテルをこんなに小さいうちからつけるのか！伸びるものも伸びなくなる」

「似たような子は沢山いるじゃないか！個性の一つなんだから」

怪我をしたり病気になっても

それを認めないのと同じこと

**子どものことだけで大変なのに家族間の諍いで
母親が疲弊してしまう**

**説得しようとして自分が精神疾患を患ったり
家族間に溝ができ離婚に至ることもある**



大人の考え方は早々簡単には変えられない

そのうちに子どもはドンドン大きくなってしまふ

病院受診も療育も手帳のことも理解してもらえないならば黙っていけばよい

(自ら言わない限り、源泉徴収票や戸籍、住民票に記載されることはない。受験時も見せる必要もない)

タンスに隠しておけばいい。母親だけで行動すればよい(相談機関に行き福祉とつながる)

8050(はちまるごおまる)問題

50歳の引きこもりの子どもを
同居している年金暮らしの親が支えている

親子とも社会から孤立

親が亡くなった後、子どもは孤独死

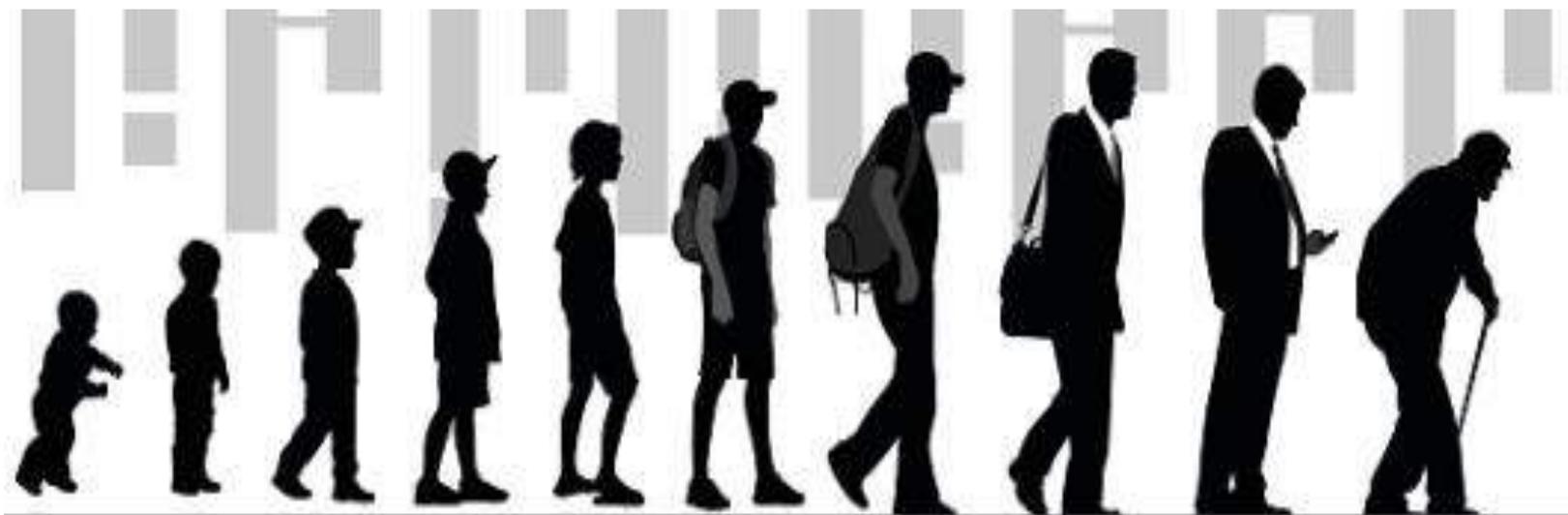
背景に発達障害が隠れているのでは

**2007年以降に生まれた日本人は
107歳まで生きる確率が50%あるということです！**

親亡き後、長い人生が続く



子どもの長い人生を想像しながら 「今」を支えているか？



通常級に行くことがゴールではない 子どもにとって一番よい場所は？



	通常学級	特別支援学級	特別支援学校
1学級の 児童・生徒数	40名 (小1は35名)	8名	小・中学部 6名 高等部 8名 (重複は3名)
個別の指導計画・ 個別の教育支援計画	策定を推奨	策定義務あり	策定義務あり
担任の資格	教員免許	教員免許	教員免許 + 特別支援学校教員免許

※個別の指導計画・個別の教育支援計画については、通級による指導の対象者も策定義務あり。

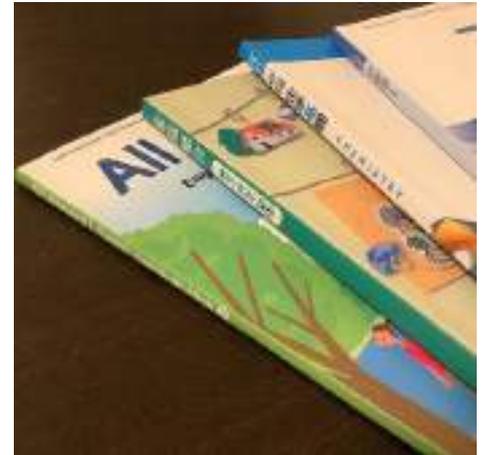
※自治体の予算により、担任以外に補助員がつく場合もある。

但し、加配の先生は特別支援教育の専門資格があるわけではない

学校は学力をつけるための場所なので…

通常級は支援級で学んだ方がよい子を対象としていない

理解できる知能があることを前提に教科書は作られていて、授業が進んでいく

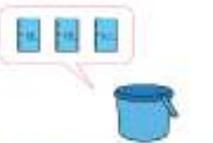


例えば、小学2年生で習う

「1000mLは何デシリットルですか？」の問題で苦戦していた

3 かさの計算①

1 赤いバケツに 4dL、青いバケツに 3dL の水が入っています。水は合わせて何dLでしょう。

しよ + = 答え

2 ジュースが 7dL あります。3dL のみました。のこりは何dLでしょう。

しよ - = 答え

かさのたんい

同じたんいどうしなら、かさもふつうの数と同じようにたし算やひき算ができます。



かさのときと同じようにたし算やひき算ができるんだね。

さうちのなかへ、きょうがまのりょうし

- ・高さと同じように、かさもしきやひき算ができることを理解する。
- ・単位をまいたて置き上がりや繰り下がりのない、かさの計算ができるようになる。

3 計算をして、□にあてはまる数を書きましょう。

① $8\text{L} - 2\text{L} = \square \text{L}$

② $40\text{mL} + 20\text{mL} = \square \text{mL}$

③ $5\text{L} + 4\text{dL} = \square \text{L} \square \text{dL}$

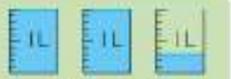
④ $7\text{L} 5\text{dL} - 1\text{dL} = \square \text{L} \square \text{dL}$

⑤ $1\text{L} 6\text{dL} + 7\text{L} 3\text{dL} = \square \text{L} \square \text{dL}$

4 黄色のやかんに入る水のかさと同じのやかんに入る水のかさをしらべたら、下のようになりました。黄色のやかんと同じのやかんに入る水のかさは合わせてどれだけでしょう。



黄色のやかん



みどりのやかん

しよ

答え

6 算数 100-1000 mL

7

平成 19 年度

個別の教育支援計画 個別指導計画



東京都立 養護学校

小学部 1 年 2 組

氏名 _____

児童氏名 _____

平成 19 年 10 月作成

授業の様子と課題（前期）

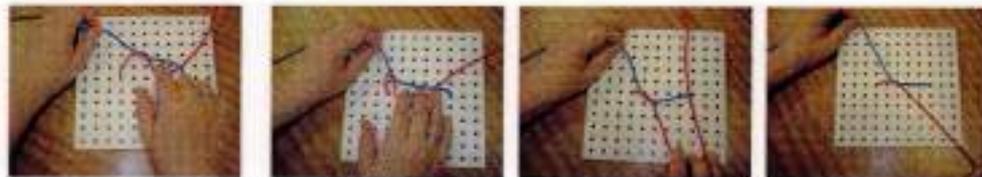
日常生活	①食事②排泄 ③衣服の着脱 ④衛生 ⑤コミュニケーション ⑥発達し・きま り ⑦生活動 ⑧掃除 ⑨朝の会・帰りの会 ⑩その他	①給食では好きな食材も自分から食べることが多く見られ、 ②朝の着脱、 ③洗濯、 ④食後の片付けと掃除ががんばることもあり、拭き取りについて は今後継続して練習していきたいと思えます。 ⑤衣服のマークやポケットを自分で確認しながら着脱をすることが できました。 ⑥手洗いは簡単に済ませてしまうことが多いですが、促され ると丁寧に手洗いをしようと思えることができます。 ⑦相手の挨拶や話しかけられる際によそ見をする場面が 見られますが、自分からの挨拶や話しかける際は相手に注目 して行うことが増えてきました。 ⑧卒業カードや、感謝状を受けながら登校後の流れ（連絡 帳等の提出、着替え、掃除）を行うことができました。	◎ △ ◎ △ ○ ○	
	単元学習	①健康・安全 ②検算 ③手洗い・仕事 ④挨拶・対馬 ⑤きまり ⑥金銭⑦自然 ⑧社会の仕組み ⑨公共施設 ⑩教科との 関連	①教員と手をつないで目的まで歩くことができました。 ②歩行中はよそ見をしてしまうことが多かったですが、促され ると前方に意識を向けることができました。 ③自分から単字をし、積極的に参加することができました。 友達の様子にも注目する姿が多く見られました。 ④気持ちが良いでしまい、指名される前に活動を始めようと する姿も見られますが、事前に約束事や順番を伝えることで ルールや順序に沿って参加することができました。間違いを 指摘されても理由を理解することで、混乱することなく取り 組んでいます。	◎ △ ◎ ◎
	音楽	①歌 ②楽譜 ③身体表現 ④鑑賞	①恥ずかしそうな様子は見られますが、優しく声や教員と大 きな声で歌うことができました。 ②1学期前中は促されても練習する場面がありました。学 習に慣れてくると主体的に前に出て踊ることができました。	○ ◎
	国語・数学	①読書の把握 ②コミュニケ ーション ③見る・聞く・ 話す	①指示や質問を受ける際に視線がそれてしまうことがありま すので継続して相手の顔を見られるように意識を育てていき たいと思います。光太郎くんからの発言や問いかけの際はき らんと相手の顔を見て行うことができました。 ②友だちの名前はすぐに覚えて書くことができました。	○ ◎

ひもむすびのじゅんばん

1. ばってんをつくる



2. いちじゅうむすび



3. わっか



4. わっかをおさえる



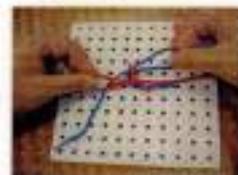
5. ぐるっとまわす



6. まんなかにおす (赤いひも)



7. ふたつのおをひらばる (赤と青のひも)



8. できあがり



**最初、通常級に入れて付いて行けなくなったら
特別支援学級という選択は？**

**自尊感情が相当傷ついて
クラスを移動することになる**



おとなしい子

教室から脱走したり、暴れたりすれば、「ここには居たくない」本人のSOS担任も保護者もキャッチすることが出来るので、そこで支援学級への移動を考える

奇声を出したり立ち歩いたりしないので、教師にとってはある意味扱いやすい子である

通常学級の中にポツンと座っていて義務教育の小学校・中学校の9年間放置されてしまうケースもある

【ある先生の話】

「通常学級から支援学級に転籍した小学校3年生の子の例です

この子は必要ないものを身に着けてきました

それは、黙っていれば待てば誰かが何とかしてくれるという受け身の姿勢です

他の児童や加配の先生が手を貸し過ぎていました

支援学級では、質問のタイミングや着替え、生活のルールなど基本のきの部分から生活を作っていきますが、通常級ではそんな余裕はありません

通常学級では、担任の先生は大人数を一人でみているので、ついていけない子がいたら周囲や先生がとりあえずやっちゃって、教科書に沿ってみんな同じペースでカリキュラムをこなすことになります

支援学級の子が身に着けてることすら身に着けずにスタートすることになりました」

大切なことは「SOSを出せること」

計算できなくても買い物できます

誰かに助けてもらって生きるのも自立

頼れる人をたくさん作っておくことが自立



知ったかぶりをしないで…

素直に

「わかりません」

「助けてください」

と言えることが継続就労につながる

これを学べる場は？

支援学校・支援学級

スペシャルスクール！

自治体によっては、療育手帳がないと支援級には行けないの、特別な教育を受ける権利があるのに、それを放棄するのはもったいない

知的遅れがない子

ボーダーの子は支援が受けられない狭間におかれるため

- **療育手帳、精神障害者保健福祉手帳が取れないのならば、受給者証をとって支援者とつながる**
- **家庭はオアシスであることをより徹底する**
- **不登校、苛めなどを考えて支援級を希望するのも選択肢**

通常学級に通う場合

担任との信頼関係を築き、子どものために
親が伝えていく

どうしてか言うと…

勉強は出来ても…

友達関係などコミュニケーションや行動面で
学校生活の中でつまづくこともあり、ストレスが
かかるため

PTAの役員を引き受け、学校に行き担任や校長と接触
する機会を積極的に作る

***書籍をドーンと渡さない。個別支援計画的なものを親が作る**

- **成育歴**
- **「特別な配慮が必要な子」として保育園、幼稚園担任からの細かい申し送り**
- **主治医や療育施設からのアドバイスの共有
(発達検査・心理検査の結果を渡す)**
- **子ども本人がどんなことが苦手で、どんなことが得意か**
- **子どもが理解しやすい指示の伝え方**
- **パニックを起こしたときの対処法**
- **絶対に避けてほしいこと (*急に音楽を鳴らすのではなく事前予告し、小さな音から徐々にボリュームを上げる等)**
- **どのようなタイプの友達が苦手なのか、どんなタイプの子と馬が合うか**
- **他の保護者へカミングアウト**
- **クラスメートへのカミングアウト**

子ども本人は情報や意思を持って「僕には〇〇のクラスが合っているから、そこに通いたい」とは言えないわけです。そうすると、保護者が子どもの将来にかかわる重大な選択をすることになります。

けれども、ここで、「子どものため」ではなく、「親の願い」を投影した就学先が選択がされることも少なくありません。

障害の軽い子も中くらいの子も重い子も含め、一人ひとりの学びの機会を最大限保障することが教育の目的ですから、障害の程度や周囲との関わりも踏まえて、保護者が自分の子どもに最も合った小学校を検討しなくてはなりません。

子どもの状態に合わないクラスに在籍し、担任に対して「うちの子がみんなについていけるように、きちんと対応してくれ！」と言うのは、**内科を受診して「虫歯を治してください」と言っているのと同じこと**

置かれた環境次第で自信が付いたり、自己否定したりするのが人間です。

ですから、“子どもの能力に一番適した成功体験や達成感が得られる教育環境”を与えてあげてください。

真の受容とは…

今まで持っていた親の古い価値観を捨てること

我が子に対して

「あなたは、あなたのもままでいい」と承認すること

**この作業は、まさに「普通」であることの呪縛を
断ち切り、「世間体」とか「世間並み」といった
横並びの生き方と決別し、我が子にとって最も幸せ
な生き方を理解し寄り添うこと**

親の願いは子どもが笑顔でいること

**親は先に死ぬので、子どもの人生に
伴走し続けることはできない**

**だから「皆さん助けてください」と
SOSを出しましょう**

**私の最大の願いは(私はもう、この世には
いませんが)**

息子が人生の最後の日を迎える時…

**「僕の人生は幸せだった」と呟いて
天国に行けること**



あなたの願いは何ですか？

**その答えがきつとあなたを
導いてくれるはずです**